

**要望事項 (優先順位 2)**

京都一周トレイルコース (東海自然歩道) の復旧

**要 旨**

平成30年度の西日本豪雨により、東海自然歩道でもある京都一周トレイルのコースの一部が斜面崩壊で寸断消失しました。

現在、京都府山岳連盟により隣接する山林内の地権者のご厚意を持って仮設のう回路を設置しています。

しかし、う回路はあくまでの仮設であり、現状での使用が続くとう回路を設置している斜面もまた崩壊する可能性があり、山林内を通行することにより土壌も固結し、植物の生育に支障をきたします。また、う回路が水みちになり斜面の土壌流出や崩壊の原因にもなります。

早急に斜面崩壊前にあった場所に、東海自然歩道でもある京都一周トレイルコースを復旧していただくよう要望します。

**回 答****(産業観光局)**

本市が事務局を務める京都一周トレイル会<sup>\*</sup>では、コース周辺の住民の方、土地の所有者・管理者の方々の御理解、御厚意により設置をさせていただいているところであり、京都府山岳連盟をはじめとする関係団体と連携し、京都一周トレイルコースの維持補修等 (コース内における道標設置、軽微な修復作業) に努めてまいりました。

御指摘のとおり、平成30年度に発生した西日本豪雨や台風21号の影響により各コースに甚大な被害が発生したため、コースの一部では、隣接する山林内の地権者様の御理解、御厚意により、う回路を設置させていただいているところでございます。

う回路を設定している二ノ瀬周辺のコースにつきましては、斜面崩壊という被害状況の大きさから京都一周トレイル会で修復を行うことはできませんので、東海自然歩道を管轄する京都府へも情報提供等を行ってまいります。

<sup>\*</sup>京都市、京都府山岳連盟、京北自治振興会、鉄道事業者等から組織される。京都一周トレイルを通じた観光振興やトレイルコースの管理パトロール、軽微な修復作業等を行っている。

# 地図

